



学校の再開にあたって

今回の平成28年熊本地震により、西原村も大きな被害を受けました。「震度7」の揺れに見舞われ、ご家族やご親戚の方をなくされた方に、お悔やみを申し上げますとともに、なくなられた方のご冥福をお祈りいたします。また、いまだ余震が続いている中、被災された方々や避難所で過ごされている方々に心よりお見舞い申し上げます。

本校も避難所としても体育館を開けていて、被災された方々の大変な状況は今も変わりませんが、地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、いち早く子ども達の教育活動を正常に近い状態にもどしていこうと考え、本日学校を再開する運びとなりました。中には、やむを得ず、遠方で避難生活を送っている児童やいったん他の地域の学校で就学する児童もいますが、一日でも早く帰ってきてくれることを望んでいます。

学校の教育活動には4週間の時間の遅れはありますが、子ども達の心のケアをしっかりと行い、「なかよく、たくましく、かしこく」伸びていく児童の育成に取り組んでいきます。学校の再開にあたって、下記のとおりお願いすることがありますので、ご協力の程、どうぞ、よろしくお願い致します。

記

1 授業や学校行事について

授業については、4週間分の遅れを取り戻す必要があります。体験学習などを縮小したり、長期休業日の短縮や5時間を6時間授業とすることなどを計画しています。しかし、あくまでも、子ども達の加重負担にならないよう配慮します。

学校行事では、内容の変更や延期等を考えています。ただ、子ども達が楽しみにしている行事はできる限り実施します。各学級で別途、ご相談・お知らせ等をいたします。

運動場や体育館等での活動は制限されますが、運動場の半面を使ったり、各教室等をつかったりしながら工夫していきます。

2 給食について

本日5月11日から完全自校給食を行います。調理場及びランチルーム等の清掃・消毒は済んでいます。食材も手配済みです。

3 登下校の安全確保について

児童の登下校の安全確保のために、お忙しいとは思いますが、当分の間、保護者の方々の送迎をお願いします。現在も、支援物資搬入等で交通量も増えていますのでご注意ください、ご都合に合わせて次の時間帯で、自家用車による送迎をお願いします。

(1) 午後3時30分までに下校（主に低学年の児童）

(2) 午後4時40分までに下校（主に高学年の児童）

(3) 午後6時まで下校（放課後に部活動や自習をする児童）

※ 当分の間、学童保育がありません。学校の職員で対応します。

※ 部活動は、当面、自転車部についてのみ実施します。

生活のリズムを少しずつもとにもどしましょう！

入学式や始業式を終えてまもなく、家庭訪問も1日目を終了しただけで、今回の大震災が起ってしまった。

新学期もこれからというときに、こんな大きな災害が来てしまい、大人だけでなく子どもたちも大きなストレスを抱えてしまい、生活のリズムも日頃のリズムとは大きく違っていると感じます。無理をせずに、少しずついいから、リズムを元に戻していってください。

ほっとタイム in かわはら



避難所で、震災時の校区民のみなさんの協力し、助け合っておられる姿には、感動を覚えました。

ご自身も被災された方が多く大変な状況の中、地域のリーダーの方々や消防団のみなさん、区長さん方がしっかりと役割分担で避難所運営に携わっていただきました。大きなケガや病気も発生せずに、学校の通常再開に向けて準備ができました。この期間、あらためて、河原の地域の素晴らしさ人のやさしさ、たくましさを垣間見たような気がします。

秋の運動会では、みんなで盛り上げていただき、素晴らしい運動会にしていきたいと思っています。そのときには、ご案内とご協力のお願いをする予定ですので、よろしくお願い致します。